

小城中だより

文責 校長

学校教育目標

自他を認め合い、
共に学び続ける生徒の育成



【 2学期がスタートしました 】

(以下は9/1(火)始業式での話を抜粋)

長い夏季休業が終わり、今日からいよいよ第2学期が始まります。皆さんの元気な挨拶と爽やかな笑顔が学校に戻ってきて、とても嬉しく思っています。この夏、皆さんはそれぞれの目標に向かって計画的に過ごし、学習や部活動、家庭での役割にしっかりと取り組んでくれました。振り返ってみれば、この夏休み中も皆さんの素晴らしい姿がいたるところで見られました。早朝から秋の駅伝大会に向けてグラウンドを懸命に走り抜く地道な努力があり、部活動では3年生からバトンを受け継いだ新チームが、声を掛け合いながら必死に汗を流していました。お祭りやボランティア活動などの地域行事に進んで参加し、地域を明るく元気にしてくれた人もいます。さらに、将来を見据えて高校などのオープンスクールに足を運び、未来の選択肢を自分の目で確かめた人もいました。自分で立てた計画を信じて学習に粘り強く取り組み、家庭の一員としての役割をしっかりと果たしたその日々の地道な積み重ねこそが、皆さんを大きく成長させています。一方で、この夏の間にも、日本各地では自然災害が相次ぎました。熊本地震の被災地や、千葉豪雨、北陸豪雨などによって甚大な被害を受けた地域では、今なお不自由な生活や不安な日々を余儀なくされている同世代の中学生たちがいます。いつもの教室に通えず、当たり前の日常が突然奪われてしまった仲間たちがいるという現実を私たちは決して忘れてはなりません。こうして何気なく友人と顔を合わせ、学び舎で新しい学期を迎えられることが、どれほど恵まれ、かけがえないことであるのかを深く噛み締めてほしいと思います。2学期は年間を通じて最も長く、定期試験や学校行事が目白押しです。自分を大きく成長させる絶好の機会です。この2学期、皆さんにぜひ期待したいことが三つあります。一つ目は仲間との協力です。互いを認め合い、励まし合って目標へ努力すること。二つ目は、失敗を恐れない挑戦です。「見通し・行動・振り返り」を意識していきましょう。三つ目は、周囲への感謝です。家族や地域、仲間への感謝を「ありがとう」の言葉で伝えていきましょう。最後に、困った時は声を掛け合い、全員が安心して挑戦できる学校を創っていきましょう。

【 栄光の記録 】

- ◆ 佐賀県中学校ソフトテニス競技大会 7/18~19 女子団体1位(6名) 個人1位(1名)
- ◆ 九州中学校ソフトテニス大会 8/6 女子団体2位(6名)
- ◆ 全国中学校ソフトテニス大会 8/23 女子団体3位(6名)
- ◆ 佐賀県中学校剣道競技大会 7/18 女子団体 3位
- ◆ 力生旗争奪中学生サッカー大会 8/21 2位 最優秀選手賞(1名)
- ◆ 多久牛津小城ロータリークラブ中学軟式野球大会 8/22 2位
- ◆ 第1回創造アイデアロボットコンテスト小城市中学生大会 8/1 B部門(基礎部門)優勝(1名)
- ◆ 第67回佐賀県吹奏楽大会 7/25 Aパート銅賞

【 今後の主な予定 】

10/ 9(金) 小城・多久地区中学校駅伝競走大会
10/13(火)~14(水) SAGAテスト(3年生)
10/23(金) 文化発表会、合唱コンクール

※令和8年秋の全国交通安全運動が9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間、実施されます。歩行時のルールや自転車に乗る際のマナーなどについて、ご家庭でもぜひ話題に取り上げ、交通安全への意識を高めていきましょう。